

たくさんおいもをとったよ

対象児：年長児
作成者：山川可純
作成日：2019,10,21

ねらい：秋の自然に触れ芋ほりに興味をもち、収穫する楽しさを保育者や友達と味わう



保育の振り返り

「うんとこしょ どっこいしょ でてくるおいもは どろんこおいも でっかいぞ〜！」お部屋で歌をうたったり、友達や保育者と会話を弾ませ芋ほりをすごく楽しみにしていた子どもたち。ふじ組の井原様のご協力のもと年長児は芋ほりへ行きました。お芋が土から顔を出すと「ここにある〜」と目を輝かせ掘るスピードもだんだん早くなり芋ほりを楽しんでいました。取ったお芋は「おっき〜」「ほそなが〜」とお友達や先生に見せと嬉しい気持ちを共有したり、お芋にも様々な形があることも知ることが出来ました。最後の方には、お友達と力を合わせて掘ったりお芋を引っ張る姿も見られました。（健康な心と体、言葉による伝え合い、協同性、自然との関わり）

収穫したお芋は給食にも出ると聞きみんなでお芋をきれいに洗いました。自分たちで収穫したお芋は一段と美味しくあっという間にお皿がピカピカになりました！！

芋ほりのお世話をしてくださった井原様、お母さん役員の皆様大変お世話になりました。